



もりっこ

第20号
通信

＜理事長挨拶＞「お父さんと楽しむキャンプ」開催しました！



今までも「親子キャンプ」は実施していましたが、今年度はお父さんしか参加できないキャンプを計画・実施しました。「週末しか家族と過ごせない」「月曜の朝に、また土曜日にね」と子どもに送り出される。そんなお父さんたちがお子さんと参加してくれました。家族と、子どもと過ごす時間について考えさせられるお父さんの声でした。時間は限られています。生活の中では、やらなくてはいけないことが沢山です。だからこそ、大切にすべきモノを大切にする時間をしっかり取らなくてはいけないと思います。自然の中で過ごす時間が、大切な人と過ごすことの意味を再確認できる時間になっていたら幸いです。

理事長 櫛島隼人

指導に出かけてきました！

◆10/13 (土) 群馬県青少年会館「ボランティアCafe」

5月に群馬県青少年会館にて実施された「はじめてボランティア講座」に参加し、それ以降様々な団体や地域でボランティア活動をしてきた学生さんが参加してくれました。お互いがしてきた活動の報告や、活動する中で感じたやりがい、困ったことの相談などを行いました。ボランティア活動することで得られるものがたくさんあることを共有し、これから行うボランティア活動の糧になったことと思います。最後にボランティアを続ける上で大切にしてほしいことをお話し、終了です。どこかの現場で会えるのを楽しみにしています。(ぬでちゃん)

◆10/20 (土) チャイルドハウスゆうゆう 親子合宿で森遊び体験

前橋市にある、発達に課題を抱える子どもたちが過ごす施設の利用者とその保護者が合宿を行い、1時間くらい、森での遊びをお手伝いしてきました。体の育ちに弱さがあるお子さんもいましたが、森での遊びではあまり問題ありません。沢に手を入れて水の冷たさを楽しんだり、木の隙間から入り込む光を楽しんだりして過ごしました。自然の中にある様々な素材は、どんな子どもたちにも遊び道具として役立ちます。自然の中で過ごす子どもたちはとても楽しそうでした。いつかまた、遊びに来てくださいね！ (ぬでちゃん)



◆11/10 (土) 高崎市金古南学童クラブ 親子レクリエーションゲーム指導



親子向けの事業として企画していただきました。親子で触れ合いながら遊びつつ、いろいろな関係性の子どもたちが関わりあえる内容を意識して指導してきました。幼児から高学年まで、約150人の親子で大盛り上がり！高学年は小さい子どもたちの面倒を見てくれて、全体で楽しむお手伝いをしてくれました。普段はなかなかスキンシップを取らなくなってくる高学年の子どもたちも、ゲームを通して親御さんとたくさん関わり楽しんでくれたようです。ちょっとしたキッカケがあることで、お子さんとの時間を改めて大切にすることが出来たら幸いです。(ぬでちゃん)

◆11/17 (土) 神川げんきプラザ「野あそびくらぶ～秘密基地作り～」

親子で協力して作りあげる秘密基地。子どもには子どもがイメージする基地が、大人には大人がイメージする基地の姿があり、作っていく過程でイメージをぶつけ、共有していく姿が印象的でした。最終的には高さや広さが違う二種類の基地を一カ所に作りあげ、別々に中に入って過ごしています。大人も思わず夢中になって、空想したものを形に仕上げていく楽しさを満喫しました。子どもも大人もお互いに遠慮なく意見を言い合い、受け入れあうことができた楽しい時間となりました。(ぬでちゃん)



◆11/29 (木) 桐生市内「H小学校」PTA行事 親子レクリエーションゲーム指導



6年生の親子が対象となっている行事です。約160名の親子が参加してくれました。6年生にもなると親御さんと触れ合うことに抵抗を感じる子もいると思います。この小学校では、中学に上がる前、最後の親子行事を毎年この時期に行っています。ゲームを通してだったら、手を繋いだり、ハイタッチしたりすることも抵抗なくできるんです。約1時間のゲーム、あっという間に終わりとなってしまいました。もう少しで中学校に上がるみんな。ゲームを通して、親御さんの気持ちも伝わったことと思います。これからも家族で楽しい時間を過ごしてもらいたいですね。(ぬでちゃん)

地域イベント運営に関わっています！！

◆11/18（日）前橋スマイルキャンパス2018

「ママたちが主役のステージとマルシェ」というテーマで開催されました。子どもたちが自己表現をするステージも準備され、多くの子どもたちがたくさんの方の前で自分らしさを表現しました。ママたちだって自分らしく輝きたい！という声もたくさん聞こえてきて、表現する場所を作ることの意義を実感しています。オープニング



では300人近くでバルーンリリースを行いました。どこまでも飛んでいくバルーンはママや子どもたちの夢を乗せていってくれたようでした。（ぬでちゃん）

◆12/9（日）キッズスタイルジャパン2018

1分という時間を使って最大限に自分の魅力を表現するステージの副実行委員長を務めてきました。三か月という時間をかけ準備・練習をしてきた子どもたち。200人を超える観客の前で、精いっぱい自分らしさを表現してくれました。グランプリを決めはしますが、大切なことは「過程」を承認することです。保護者か



【森のようちえん事業報告】

①プログラム提供事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

◆森のようちえん・森のほいくえん

主に前橋市内の幼稚園・保育園・こども園を対象にプログラムを提供

10月～12月 25件 **参加延べ人数 804人**

(内、引率の先生 124人)

園の親子行事 1件 67人 (先生 5人)

②指導者派遣（10月～12月）

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】

13件（出展、レクリエーション指導、等）
児童支援施設行事補助、学童クラブ親子行事
地域イベント運営、キャンプ場イベント補助
小学校PTA行事レク指導、など

③主催事業（10件）

・森のようちえん～ほんわか～（年少～年長の子どもとその親）

⑥10/14（日）16組 39人

⑦11/3（土）16組 37人

⑧12/16（日）21組 49人 **計 125人**

・親子の森のようちえん（年少～年長の子どもとその親）

⑤10/8（月祝）15組 38人

⑥12/2（日）12組 32人 **計 70人**

・もりっこ（年長～小2の子ども）

⑥10/13（土）10人 ⑦12/1（土）19人 **計 29人**

・あかぎぐんぐんキャンプ（小1～小4）

②10/20（土）～10/21（日）16人

③11/17（土）～11/18（日）12人 **計 28人**

・お父さんと楽しむキャンプ

11/24（土）～11/25（日）7組 14人

参加者総数 266人 ボランティアスタッフ 延べ 155人

【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくりまします』の趣旨に賛同して下さる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は2つあります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる ～～ 詳細は、事務局までお問合せください。 担当：櫛島

【ボランティア大募集！】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。

平日、週末と活動をしております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。 **Mail : info@akagi-moriyou.com 担当：櫛島（ぬでじま）**

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん

代表 櫛島 隼人（ぬでじま はやと）

090-9006-8711 info@akagi-moriyou.com

〒371-0805 群馬県前橋市南町 3-44-5 プラトン白亜 605-1

<ホームページ> <https://akagi-moriyou.com>

～～～【あかぎの森】で検索！～～～



Facebook



instagram



LINE@



Web

様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください！